

125号 魔法が

皆さんは日々の暮らしの中で、「こんなときに魔法がつかえたら…」と思う事はありませんか。そこで今回は、1つだけ魔法が使えるとしたら、何をしてみたいか、皆がワクワクするようなものを想像してもらいました。

また、今回のテーマは、村上小学校の佐藤志帆さん、八千代中学校の木村光侖さんが考えてくれたものです。

なお、紙面の都合上、掲載ができなかった記者の記事については、市ホームページに掲載しています。

■夢を実現するために



阿蘇小 根本 大地

僕は悩みのぜんそくを治したいです。僕はアレルギーもあるので動物を飼えません。だから、魔法でぜんそくが治ったら、一番に猫を飼いたいです。猫だけでなくフェレットやハリネズミなど、たくさん動物と暮らしたいです。ぜんそくがないと夜もぐっすり眠れるし、マラソンも思いっきり走れます。しかし、魔法は夢のまた夢の話です。だから、総合体育祭に向けての陸上練習や、習い事のテニス、剣道などを通して体力をつけて克服し、夢を実現させたいと思います。

■物を作り出して人助けをしたい



米本小 アベリア・ノリ・アン・メイ・アルナイズ

忘れ物をしてすぐ出せるし、自分で考えた物が、世界になくても、物を出す魔法があれば、出せるからです。友達が筆記用具がなくて困っている時、この魔法で出してあげれば、その子もしっかり授業を受けられるからです。

■未来で将来の仕事を知りたい



村上小 佐藤 志帆

私は、未来に行ける魔法を使ってみたくです。なぜなら、自分が将来どんな仕事をしているかわかれば、今からその仕事のために詳しくなったり、頑張ったりできるからです。そして、将来のために頑張ったほうが、よりよい未来に

なっていると思います。ですが、デメリットもあります。未来を知ることによって良い方にいけば良いですが、未来が変わってしまう悪い方にいく可能性もあります。でも、ワクワクするし、メリットもあるので、この魔法を使ってみたくです。

■病気やけがの人を治したい



勝田台小 白鳥 由梨香

私は人のためになりたいと思ったことがあります。それは、魔法で病気やけがの人を治すことができるようになることです。例えば、病気で大変な人や障害者や事故でのけがなどを治せるようになったらすごいと思います。そして、病院にいる人たちを少なくして、病院をもっと小さな施設にできたら働く苦勞も病気の辛さも小さくなると思います。そうすると、みんなの喜んでいる姿がきっと見られると思いました。

■全ての生き物や物と話したい



高津小 貫川 泰芽

もし魔法が使えるなら、世の中に存在する全ての生き物や物などと話せる魔法を使いたいです。理由は二つあります。一つ目は、世界中の人々と会話できたら、いろいろな人とコミュニケーションがとれ、さまざまな国のことを知ることができるからです。二つ目は、動物や物の本音を聞いたら、面白い発見ができそうです。例えば、ぼくのことを刺した蚊に、血がおいしかったかどうかを聞いてみたいです。他にも、スマートフォンやパソコンは、多くの時間使われているので、疲れているかなども聞きたいです。

■動物たちと話して楽しみたい



勝田台南小 白井 ことの

私は、桜文鳥を5月から飼いはじめました。もし魔法が使えるなら、桜文鳥と会話したいです。とてもなついていて、学校から帰るとかごから出して遊んであげるので、その時に会話ができたらもっと楽しくなると思います。今まで気にしていなかった野鳥も、とても気になるようになりました。夕方になると、つばめが駅前を飛んでいて、巣作りや子育てに一生懸命な様子を立ち止まって見るようになりました。会話ができたら、何か協力してあげられるのと思います。

■両親の子ども時代をのぞきたい



村上東小 弘中 耀

あなたは、両親に「勉強しなさい」「ゲームのやり過ぎよ」などと言われたことはありますか。僕はよくあります。「はい」とは言っていますが、心の中では「うるさいなあ」と思っています。もし、魔法が使えるなら両親の子どもの頃の様子をのぞいてみたいです。勉強をしないで遊んでいたら、「しっかり勉強はやったの」と言いたいです。両親は今の僕と同じように「うるさいなあ」と思うことでしょうか。でも、僕も大人になったら、自分の子どもに「勉強しなさい」と言うかもしれません。

■未来が分かたらいい選択が



みどりが丘小 高橋 優季

答えられないような難しい質問をされたり、行くか行かないか迷ったりして、考えてしまうことが生活の中では起きます。そのとき、未来が分かたらいい選択ができるのになと思ったことがあります。でも、毎回そういう時に魔法を使うのは、少しつまらないので、3回に1回程度使ってもいいかなと思います。たまに使えればそれでも楽なので、使わないときは自分で考えます。

記者の目

■外来生物による生態系の破壊



八千代台小 堀江 真帆

様々な外来生物が日本に輸入され、その繁殖力の強さによって、日本古来の動物の生態系をくずしていますが、かわいさで飼いはじめ、飼えなくなったから自然へ返してしまう。いいことだと思っている人がいると思います。しかし、それが原因で生態系をくずすなら、外来生物は持ち込まないか、飼ったら責任をもって最後まで世話をしたほうが良いと思います。

■災害への備え



大和田西小 高橋 乃愛

洪水や地震などへの対策が問題となっています。雨がっぱい降ると川の水位が高くなります。ですから、ダムなどをつくるのいいと思います。地震は、防災グッズを用意したり、避難場所を決めておくと、助かる可能性が上がるので、決めておくのいいと思います。

■政治家の資質



大和田中 小島 未波

最近、暴言や問題発言をする政治家が話題になっています。政治家は日本をまとめるリーダーだと思っています。そういう人達が良くない言動をすると政治家に対するイメージが

悪くなり、日本が信頼されなくなってしまうので、めてほしいです。

■給食への異物混入



米本南小 村井 亜衣

私が今、気になっているニュースは、中学校の給食に異物が入っていたことがあったというニュースです。それからは、ほとんどの人が給食を残すようになったそうです。私の学校では、校長先生が先に食べてくれて、異常がないかを確認してくれています。そのことによって、私たちは、安全に楽しく食べることができます。給食を楽しみにしている人が多いのに、その中学校は、違うのでかわいそうだと思います。